

氏名	内海 みよ子(うつみ みよこ)
職名	特任教授
専門分野	小児看護 小児保健
学歴	青山学院大学卒業
学位	博士(医学)和歌山県立医科大学
担当科目	(学部) 教養セミナー、ライフステージと看護、健康と看護、急性期看護論Ⅰ・Ⅱ、慢性期看護論Ⅰ・Ⅱ、終末期看護論、保健看護研究Ⅱ、早期体験実習、統合実習Ⅰ、統合実習Ⅱ、保健看護管理演習、保健看護実習B(小児) (大学院)小児保健学特論、小児保健学演習、フィジカルアセスメント、母子保健学特論
研究テーマ	1. 小児を対象とする看護師の特性について 2. 重症心身障害児の在宅療養支援について
所属学会	日本小児看護学会、小児保健学会、日本家族看護学会、日本学校保健学会、日本子ども健康科学会、日本医学看護学教育学会、日本看護科学学会、
研究業績	<p><著書></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 監修:松下竹次、編集:駒松仁子、内海みよ子、キャリアオーバーと成育医療ー小児慢性疾患患者の日常生活向上のためにー、へるす出版、2008. 2. 監修:近藤達也・山西文子、編集:松下竹次・萬広子、内海みよ子、生活習慣病ナーシング7ー小児生活習慣病、2008. 3. 中木高夫、石黒彩子、水溪雅子監訳、内海みよ子、クリティカルシンキング看護における思考能力の開発、南江堂、1996. <p><論文></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内海みよ子、有田幹雄、キャリアオーバーと看護教育、小児看護別冊第28巻第9号、2005 2. 内海みよ子、有田幹雄、武田眞太郎、他、思春期における末梢循環機能をめぐって第1報 上腕血圧と指尖血圧との対比、和歌山県立医科大学看護短期大学部紀要第6巻、2003. 3. Utsumi M, Miyai N, Arita M: Brachial-Ankle Pulse Wave Velocity for the Assessment of Arterial Stiffness in Adolescents – The Influence of Obesity and Metabolic Syndrome Variables–, J.Wakayama Med.Soc.159(2),2008. <p>他 34編</p> <p><受賞></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ひらめき☆ときめきサイエンス推進賞
メッセージ	<p><活動の紹介></p> <p>日本医学看護学教育学会副会長 畿子ども保険研究会会長 ひらめき☆ときめきサイエンスKAKENHI用こそ大学の研究室への実施</p> <p><学生へのメッセージ></p> <p>出生時から温かな養護のなか、乳児期、幼児期、学童期、思春期とそれぞれの課題を達成し、成人に成長していく段階の子どもに対する大人の責任は、現在特に重大となっています。子どもとその家族の状況は様々ですが、現状をしっかりと理解し、医療者または教育者として、子どもとその家族を見守り援助していくために必要な知識、技術、態度、について深く学び、考え方(思考力)や創造力をたかめてほしいと思います。座学だけではなく、実習やボランティア活動を通じて多くの人と接する機会を大切にし、人の温かさや思いやりを感じることができる人として成長していくことが、これからの医療人には必要不可欠と考えています。自ら学ぶ姿勢を示してほしいと思います。</p>
メールアドレス	utsumi-nc@wakayama-med.ac.jp